

原子力技術応用工学科 専門分野課程表

分野	系	科目名	単位数	開講コース および 必修・選択の別 (○印は必修)	毎週授業時間数								教職関係科目	備考		
					1年		2年		3年		4年					
					前	後	前	後	前	後	前	後				
専門	学部共通科目	FUT実践学演習基礎	2	⊕			2							PBL		
		FUT実践学演習Ⅰ	2	全				2						PBL		
		FUT実践学演習Ⅱ	2	全					2					PBL		
		FUT実践学演習Ⅲ	2	全						2				PBL		
	専門	専門	放射線基礎	2	⊕	2								★必修		
			原子力基礎	2	⊕	2										
			放射線測定学	2	⊕		2									
			基礎工学実験	2	⊕	4									★必修	
			放射線生物学	2	全		2								★必修	
			放射線生物学演習	2	全			2							★	
			放射線物理学	2	全		2								★必修	
			放射線物理学演習	2	全			2								
			基盤工学実験(放射線測定実験)	2	⊕			4								
			伝熱・流体工学	2	全				2							
			材料科学	2	全				2							
			電気電子工学Ⅰ	2	⊕				2							
			電気電子工学Ⅱ	2	全					2						
			機械工学	2	全					2						
			計測制御工学	2	全						2					
			原子力法規	2	全							2				
			放射線管理学	2	⊕						2					★必修
			放射線管理学演習	2	全							2				★
			創造工学実験Ⅰ	2	⊕							4				
			原子力英語演習Ⅰ	2	全								2			
			原子力行政	2	全								2			
			原子力社会学	2	全							2				
			原子力倫理	2	⊕						2					★必修
			原子力安全学	2	⊕							2				
			創造工学実験Ⅱ	2	⊕								4			
原子力英語演習Ⅱ	2	全									2					
専門	専門応用科目	基盤工学実験(アイソトープ化学実験)	2	①・2							4					
		原子核反応学	2	①・2			2							★必修		
		原子炉プラント工学	2	①・2				2								
		原子力ロボット工学	2	①・2			2									

分野	系	科目名	単位数	開講コース および 必修・選択の別 (○印は必修)	毎週授業時間数								教職関係科目	備考	
					1年		2年		3年		4年				
					前	後	前	後	前	後	前	後			
専門分野	専門応用科目	基盤工学実験 (電気、機械系実験)	2	①・2				4							
		核燃料工学	2	①・2					2						
		バックエンド工学	2	①・2						2				★必修	
		放射線化学	2	1・②			2							★	
		放射線照射工学	2	1・②			2								
		基盤工学実験 (放射線照射実験)	2	1・②				4							
		非破壊検査技術	2	1・②					2						
		基盤工学実験 (非破壊検査実験)	2	1・②							4				
		環境モニタリング工学	2	1・②					2						★
		放射線応用工学	2	1・②					2						
放射線人体影響学	2	1・②						2					★		
全学共通科目		卒業研究	6	③							○	○			

各コースの開講単位数 (2年次からコース分け)

原子力工学コース	(N 1)	必修	44 単位	選択	52 単位	計	96 単位
放射線応用コース	(N 2)	必修	46 単位	選択	50 単位	計	96 単位

開講コース欄の記号について
 全：各コース共通科目 (コース分け以前は学科共通科目)
 1：N 1 コースの科目
 2：N 2 コースの科目

★印の科目は、原子力技術応用工学科在籍の学生が、教育職員免許状 [高等学校教諭一種免許状 (工業)] を取得するための科目である。詳しくは教職課程表を参照すること。